

平成 29 年度砂利採取業務主任者試験実施要領

1 試験の日時 平成 29 年 11 月 10 日（金）午前 10 時から正午まで

2 試験実施場所 和歌山県田辺市東陽 31 番 1 号 田辺市文化交流センター

3 試験科目 筆記試験

（1）砂利の採取に関する法令

（2）砂利の採取に関する技術的な事項

（基礎的な土木及び河川工学に関する事項を含む。）

※出題数は、法令問題 10 問（全問必須問題）、技術問題 15 問（7 問の必須問題と、8 問から受験者が 3 問選択して解答する選択問題）とする。

4 受験手続

（1）提出書類等

ア 受験願書 1 通

イ 写真 1 枚

手札形（縦 11.8 センチメートル、横 8.2 センチメートル）とし、出願前 6 か月以内に撮影した正面上半身像で、その裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記載したもの。

なお、写真は受験願書の裏に貼付して提出すること。

ウ 受験手数料 和歌山県証紙 7,600 円

消印はせずに受験願書に貼付して提出すること。

エ 受験票送付用封筒 1 通

受験票送付先の郵便番号、住所及び氏名を記載すること。

なお、受験票送付用の切手の貼り付けは不要とする。

(2) 提出先

〒640-8585

和歌山市小松原通一丁目1番地

和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課 砂利採取業務主任者試験係

電話番号 073-441-3132 (直通)

(3) 受験願書等の提出期間

ア 和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課への持参の場合

平成29年10月2日(月)から同月16日(月)まで(日曜日、土曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)を除く。)の午前9時から午後5時までの間。

イ 郵送の場合

平成29年10月2日(月)から同月16日(月)までの間のいずれかの日の消印があるものを受け付ける。

(4) 受験票の送付

受験願書を受理した場合は、提出期間終了後に受験票を交付する。

なお、受験票が11月2日(木)までに到着しないときは、和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課まで連絡すること。

5 合格者の発表等

(1) 合格発表日

平成29年12月1日(金)

(2) 発表の方法

合格発表日の午前10時に和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課に合格者の受験番号を掲示するとともに、和歌山県河川・下水道局河川課ホームページ(<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080400/index.htm>)に

て公開する。

また、受験者に対し郵送により可否を通知する。

6 試験結果の開示

この試験の可否及び受験者の得点数（合計得点及び各試験科目ごとの得点）については、和歌山県個人情報保護条例（平成14年和歌山県条例第66号）第25条第1項の規定により、口頭により開示請求することができる。

開示を希望する場合は、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等の顔写真つきで公的機関発行のものに限る。）を持参の上、和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課に請求すること。

開示の期間は合格発表日から1月間（日曜日、土曜日及び休日を除く。）とし、開示の時間は、開示の期間中午前9時（開示期間の初日は合格発表後）から午後5時45分までの間とする。

7 その他

- （1） 受験願書は、和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課及び各振興局建設部において、平成29年8月8日（火）から同年10月16日（月）までの間（日曜日、土曜日及び休日を除く。）交付する。

また、和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課ホームページからもダウンロード可能とする。

- （2） 受験者は、試験開始30分前から入室できる。10分前には着席すること。遅刻は試験開始後30分までは認めるが、それ以降の受験は原則として認めない。退室については、試験開始40分後から終了10分前まで認めるが、退室時には答案用紙を提出することとし、再入室は認めない。

- （3） 試験問題は、試験開始から40分を経過した後に、受験者本人に限り

持ち帰りを認める。

- (4) 天候、交通機関等の都合により試験の実施ができない場合は、別途知事が指定する日に試験を実施する。
- (5) その他試験に関する問合せは、和歌山県県土整備部河川・下水道局河川課まで行うこと。